競技運営上の確認事項

大会競技委員長

- 1 本大会は、令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び令和4年度競技要項により実施する。
- 2 試合は全て3セットマッチとする。なお、3位決定戦は行わない。
- 3 試合開始時刻は、第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込みで行う。 試合間の練習はフリーとする。
- 4 試合が連続する場合、前の試合終了後15分間の休憩を取り、その後プロトコールに入る。
- 5 今大会の使用球は、男子ミカサ製ボール、女子モルテン製ボールを使用する。
- 6 チームの構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名の計18名以内とする。 選手は試合ごとに、14名までをエントリーすることができる。ただし、13名以上エントリーす る場合は、必ずリベロを2名入れること。 なお、部長・監督・コーチ・マネージャーの各章は、明確に判別できる位置に付けること。 チーム役員の服装は、統一されたものを着用すること。また、ショート・ハーフパンツは不可。た だし、中学生・高校生のマネージャーについてはその限りではない。
- 7 **高校・高専以外のチームについては**、監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法 人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上 級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者で あること。代表者会議で、ベンチスタッフの資格を証明する登録書・証明書の写しを提示すること。
- 8 チーム・スタッフ変更は、この代表者会議をもって受付終了とするので、該当チームは「スタッフ変更届」用紙にて競技委員会に提出すること。ただし、MRS登録確認のためMRSで出力した「チーム加入選手一覧表」を提出すること。また、スタッフ変更にて資格所有者が変更となる場合は、資格証の写しも併せて提示すること。
 - なお、**選手の変更は競技者番号の変更を含めて、一切認められない**。変更のないチームも同用紙の「無」に〇印を付け、競技委員会に提出すること。
- 9 各試合のエントリー用紙は、第1試合のチームは開会式後速やかに、第2試合以降は、前の試合の 1セット終了までにエントリー席(本部席)に提出すること。なお、試合が連続する場合は、試合 終了後速やかに提出すること。
- 10 試合のないチームは、フロアに一切入らないこと。また、防寒対策等をして体調の管理に努めること。
- 11 上履き・下履きの区別や、ゴミの持ち帰りなど、体育館の使用規定を遵守すること。
- 12 各チームの競技者・応援者は、本部から依頼の「開催要項13 感染症対策」を徹底すること。